

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

番号	名称等	種類 コード	構造 コード	新 築	古 中 古	耐用 年数 (年)	取得年月		取得価額 (円) <small>購入金額から補助金分を控除し た額を記入してください。</small>	農業経営基盤 強化準備金 (円) <small>建物等の取得のために取り 崩した準備金の額を記入して ください。</small>	修繕費 (円) <small>当年の当該建物等の修繕費 を記入してください。</small>	保険料 (円) <small>当年の当該建物等の災 害保険料を記入してくだ さい。</small>	対象 品目 負担 割合 (%)	年内異動状況	
							年 (西暦)	月						異 動 コ ー ド	異動に伴う発生金額 (円) <small>売却金額、取り壊しの金額</small>
1	納屋	36	○				2005	9	1300000		500000		2.5		
2	車庫（4戸で共同所有）	85	○				1980	8	1300000				1.0		
3	倉庫	31	○				2015	2	3000000	3000000			1.0		
15	納屋（新築）	36	○				2020	6	3000000				1.0		

建物等の取得年月と取得価格（自動車、農業機械も同様）

ダイレクトメニューで【資産台帳】⇒【減価償却資産集計表】と進みます。  
各資産名の取得年月日と取得価格を参照します。

コード 事業区分 資産区分	資産名称 摘要				取得価格		普通償却額	売却価額
	取得年月日	償却方法	耐用年数	償却率	期間	交付金等	割増特別償却額	売却損益
	売却除去日	事業専用	数量	残存1	残存2	差引取得 償却基礎金額	当期償却費計 償却費累計	期首帳簿価額 期末帳簿価額
1 農業 建物	納屋						130,000	
	2005/9							
2 農業 建物	車庫（4戸で共同所有）						130,000	
	1980/8							
3 農業 建物	倉庫						300,000	
	2015/2							
4 農業 建物	納屋（新築）						300,000	
	2020/6							

修繕費

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。  
合計残高試算表の決算・全部門・損益計算書を参照します。

この事例では、修繕費の補助科目として「建物修繕費」「車修繕費」等を設定しています。  
ここでは、共通部門で入力したので、全部門を選択していますが、わかりやすいよう全て  
畑作で負担したと見なしています。

損益計算書

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【生産原価】					
修繕費				170,000	
建物修繕費				50,000	
農具修繕費				50,000	
車修繕費				70,000	

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

取得年月と取得価格

本マニュアルP26と同様、「減価償却資産集計表」を参照して転記してください。

調査票 P11

番号	名称等	種類 コード	型式 コード	新 区 古 分 新 品 中 古	耐用 年 数 (年)	取得年月		取得価額 (円) <small>購入金額から補助金を控除した額を記入してください。</small>	修繕費 (円) <small>当年の当該自動車等の修繕費を記入してください。</small>	自動車保険料 (円) <small>当年の当該自動車等の保険料を記入してください。</small>	自動車・ 軽自動車税 (円) <small>当年の当該自動車等の自動車税又は軽自動車税を記入してください。</small>	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		対象 目 負 担 割 合 (%)	年内異動状況		
						年 (西暦)	月					自動車重量税 (円)	自賠償保険 (円)		異 動 コ ー ド	売却金額 (円) <small>廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」</small>	
1	軽トラ	1	1	○	3	20	14	4	850000	500000	350000	40000	265000	66000	15		
2	普通乗用車	2	2	○		20	13	1	1500000	200000	400000	450000			20	1	500000
15	貨物トラック (4戸で共同所有)	1	3	○		20	19	12	3800000		3500000	115000			15		

修繕費

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。  
合計残高試算表の決算・**全部門**・損益計算書を参照します。  
建物の修繕費と同じですが、合算されているので、元帳で内訳を確認します。

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【生産原価】					
修繕費				170,000	
建物修繕費				50,000	
農具修繕費				50,000	
車修繕費				70,000	

自動車保険、自動車・軽自動車税、自動車重量税、自賠償保険

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。  
合計残高試算表の決算・**全部門**・損益計算書を参照します。  
この事例では、租税公課の補助科目として「**自動車税**」等を、損害保険料の補助科目として「**自動車保険料**」を設定しています。  
ここでは、各項目毎に合算されているので、元帳で更に内訳を確認します。

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
【販売費一般管理費】					
租税 公課				335,100	
固定資産税・建物				65,000	
軽・自動車税				★ 68,500	
自動車重量税				26,500	
自賠償保険				6,600	
損害保険料					
自動車保険料				425,000	

★「軽・自動車税」には、次ページの農業機械の税金も含まれます。

【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

番号	名称等	種類コード	型式コード	新中古	耐用年数(年)	取得年月		取得価額 (円) <small>購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。</small>	農業経営基金 強化準備金 (円) <small>農業機械の購入のために取り崩した準備金の額を記入してください。</small>	修繕費 (円) <small>当年の当該農業機械や生産管理機器の修繕費を記入してください。</small>	保険料 (円) <small>当年の当該農業機械の保険料を記入してください。</small>	軽自動車税 (円) <small>当年の当該農業機械の軽自動車税を記入してください。</small>	対象品目負担割合 (%)	年内異動状況	
						年(西暦)	月							異動コード	売却金額 (円) <small>廃棄(無償譲渡を含む。)した場合は、「0(ゼロ)」</small>
1	トラクター	43	○	○	4	2000	3	51000000				2400	15	2	0
2	トラクター(リース)	43	○	○		2017	11	58400000		500000		2400	15		
3	普通型コンバイン (4戸で共同所有)	216	○	○		2005	5	70000000				600	80		
15	自脱方コンバイン	202	○	○		2019	11	83000000	50000000			2400	15		

農業機械等の取得年月と取得価格

ダイレクトメニューで【資産台帳】⇒【減価償却資産集計表】と進みます。各資産名の取得年月日と取得価格を参照します。

減価償却資産集計表

コード 事業区分 資産区分	資産名称					取得価格 交付金等 差引取得 償却基礎金額
	取得年月日 売却除去日	償却方法 事業専用	耐用年数 数量	償却率 残存1	期間 残存2	
1 農業 農業機械	トラクター					5,100,000
	2000/3					
2 農業 農業機械	トラクター(リース)					5,840,000
	2017/11					
3 農業 農業機械	普通型コンバイン(4戸で共同所有)					700,000
	2005/5					
4 農業 農業機械	自脱型コンバイン					8,300,000
	2019/11					

修繕費

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。合計残高試算表の決算・全部門・損益計算書を参照します。

軽自動車税

租税公課の補助科目として設定した、軽・自動車税(前ページ「損益計算書」)を参照してください。

ただし、合算されている場合は、元帳に遡って詳細を確認します。

損益計算書

全部門

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比(%)
《経常損益の部》					
[営業損益の部]					
【生産原価】					
修繕費				170,000	
建物修繕費				50,000	
農具修繕費				50,000	
車修繕費				70,000	

【10】 農具の購入費等

調査票 P13

・ 農具・農業被服等の購入費

名 称 等	金 額 ( 円 )	対象品目 負担割合 (%)	内 容 例 示
(計)	55000	20	【農具の購入費】 ・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費  【農業被服の購入費】 ・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

・ 生産管理関係の費用

名 称 等	金 額 ( 円 )	対象品目 負担割合 (%)	内 容 例 示
(計)	44000	25	【購入費】 ・コピー用紙、プリンター、トナー等の消耗品の購入費 ・農業経営に係る事務用機、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費

農具・農業被服等の購入費

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。  
合計残高試算表の決算・**全部門**・損益計算書を参照します。  
農業簿記では、「農具費」と「作業用衣料費」の勘定科目がありますので、そのまま利用します。

ここでは、共通部門で入力したので、全部門を選択していますが、わかりやすいよう全て畑作で負担したと見なしています。

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
[営業損益の部]					
【生産原価】					
農具費				4,000	
作業用衣料費				1,500	

生産管理関係の費用

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。  
合計残高試算表の決算・**全部門**・損益計算書を参照します。  
農業簿記では、「研修費」、「事務消耗品費」及び「通信費」等の勘定科目がありますので、そのまま利用します。  
ここでは、共通部門で入力したので、全部門を選択していますが、わかりやすいよう全て畑作で負担したと見なしています。

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
[営業損益の部]					
【販売費一般管理費】					
旅費交通費					
研修費				15,000	
接待交際費					
事務消耗品費				1,000	
通信費				28,000	
新聞図書費					

【11】 土地の面積及び地代

調査票 P14

1 所有地

(1) 作付地

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		対象品目 負担割合 (%)	地目	
		ha	a	ha	a		田	畑
1	二条大麦 (A団地)	1	2.5	1	0.5	5.0	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	二条大麦 (B団地)	1	0.3	1	0.0	100	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
10							<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

数量の入力（土地台帳面積・作付実面積・対象品目負担割合）

「農業簿記11」では対応しておりません。  
元帳に数量（面積や重さ）を入力する事は可能ですが、計算はされません。  
麦類生産費統計調査票【二条大麦】「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。

(2) 建物敷地等

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)		対象品目 負担割合 (%)
		ha	a	ha	a	
1	車庫	1	3	1	0	10
2	納屋	0	4	0	2	10
3	倉庫	0	5	0	4	10

数量の入力（建物敷地総面積・使用面積・対象品目負担割合）

「農業簿記11」では対応しておりません。  
元帳に数量（面積や重さ）を入力する事は可能ですが、計算はされません。  
麦類生産費統計調査票【二条大麦】「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。

【11】 土地の面積及び地代（続き）

調査票 P14

2 借入地

(1) 作付地

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		支払地代 (円)	対象品目負担割合 (%)	地目	
		ha	a	ha	a			田	畑
1	二条大麦 (K 団地)	2	2.5	2	0.5	320000	20	○	○
2	二条大麦 (L 団地)	3	5.0	3	0.0	420000	100	○	○
10									

(2) 建物敷地等

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)		支払賃借料 (円)	対象品目負担割合 (%)
		ha	a	ha	a		
1							
2							
3							

数量の入力（建物敷地総面積・使用面積・対象品目負担割合）

「農業簿記 1 1」では対応しておりません。  
元帳に数量（面積や重さ）を入力する事は可能ですが、計算はされません。  
麦類生産費統計調査票【二条大麦】「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。

支払地代

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。  
合計残高試算表の決算・畑作部門・損益計算書を参照します。

この事例では、支払地代の補助科目として、「二条大麦 (K 団地)」、「二条大麦 (L 団地)」を設定しています。

損益計算書

全部門

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
[営業損益の部]					
【生産原価】					
支払地代				64,000	
二条大麦 (K 団地)				32,000	
二条大麦 (L 団地)				42,000	

数量の入力（土地台帳面積・作付実面積・対象品目負担割合）

「農業簿記 1 1」では対応しておりません。  
元帳に数量（面積や重さ）を入力する事は可能ですが、計算はされません。  
麦類生産費統計調査票【二条大麦】「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。

【12】 作業別労働時間

1 家族労働時間

2 雇用労働時間

作業種類	内容例示	氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		雇用労働時間 男	雇用労働時間 女	作業種類	内容例示
		性別	(年齢)	性別	(年齢)	性別	(年齢)	性別	(年齢)	性別	(年齢)				
種子予措	選種、浸種、種子消毒、催芽	農林太郎 男	70	農林花子 女	70	農林一郎 男	40	(同居人) 手間替え 男	25	手伝い受 女			種子予措	選種、浸種、種子消毒、催芽	
刈取脱穀	麦刈り、運搬、脱穀、稲架作り（取り壊し含む。）、麦稈の処理		5		5						3		5	刈取脱穀	麦刈り、運搬、脱穀、稲架作り（取り壊し含む。）、麦稈の処理
乾燥	乾燥、調製		8		3		5					5		乾燥	乾燥、調製
生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）				2									生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）
間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等		1			2	0							間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等

労働時間

「農業簿記 1 1」では対応しておりません。元帳に数量を入力する事は可能ですが、計算はされません。麦類生産費統計調査票【二条大麦】「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。

3 支払賃金

区分	支払賃金（円）					対象品目 負担割合 （%）
	万	千	百	十	+	
男	1	5	0	0	0	15
女	1	0	0	0	0	20

支払賃金

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。合計残高試算表の決算・畑作部門・損益計算書を参照します。この事例では、雇人費の補助科目として、「男雇用」、「女雇用」を設定します。

損益計算書

全部門

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比（%）
[営業損益の部]					
【生産原価】					
雇人費				25,000	
男雇用				15,000	
女雇用				10,000	